

《#22 The synergism of the contents of Bone, Joint, and endocrine : 骨、関節、内分泌系の成分の相乗効果》

Shawn: 今回は、『骨・関節・内分泌』について、どのようにすべての成分が相乗効果を発揮して、私たちの体が健康でいられるように設計された働きを助けてくれるのかを話していきます。

というのも、医薬品の世界では、この薬にこの作用だけを持たせようという考え方が主流で、それがすべてのものの見方になっているからです。そして、願わくば、多くの研究が変わっていることを知って、人々が考え始めることを期待したいです。

植物の中にあるものがどのように作用するのか、より明確に考えられるようになってきています。植物に含まれるものは、1つの成分単体よりも相乗効果があります。しかし、ビル博士が行ったのは、体の特定のシステムをサポートするために、さまざまな成分をさまざまな量で摂取し、その働きを助けることです。



今回取り上げるのは、骨と関節、そして内分泌系です。内分泌系をご存じない方のために説明すると、内分泌系とはすべてのホルモンのことです。そして、これらの植物はすべて、これらのシステムが能力を最大限に発揮できるようにサポートすることが研究で証明されています。

Dr. Bill : 新しい研究が出てきているのはもちろん、私たちが調査した古い研究もとても興味深いです。これは 2018 年の研究ですが、(この製品の) 主要な成分のひとつであるディオスゲニンが、やはり彼らはひとつの成分についてだけ見ているけれど、パーキンソン病における多糖類の量による毒作用を相乗的に軽減することを示しています。私たちが作ったものは NF κ B 経路を相乗的に活性化させるものです。そして同じように胃がん細胞を相乗的に殺します。これは 2020 年の研究です。次に、製品の成分クルクミンはウコンの成分ですが、肺がん細胞を死滅させる上でごく普通にサポートし相乗的に働きます。そして (製品の成分) すべては、内分泌系を助け、骨の健康をサポートします。私たちが何人もの人に (この製品を) 取ってもらいました。骨粗しょう症は薬ではどうにもなりません、これらの植物は相乗的に骨密度を高めます。これほど効く薬はありませんが、これ (製品) は働くのですからエキサイティングです。

3 つ目の成分アムラは、染色体を修復する相乗効果があります。私たちが望んでいるのは、骨細胞が長生きすることであり、これ (アムラ) が骨細胞を長生きさせるのです。

そして、製品に入っているマカは、他のハーブと相乗的に働き、骨の健康に 45 倍もの効果があります。

ノニもこの製品に入っていますが、様々な数種の成分と相乗的に働き、炎症、骨、すべての異なるがんなどを保護やコントロールまたは調節することが示されています。

だから、これらを摂取すると骨だけでなく他の効果も得られるんです。

Shawn：素晴らしいですね！骨、関節、内分泌系を助けるだけでなく、全身を助けるんですね。

Dr. Bill：凄い理由は、ウコンが5フルオロウラシル、シスプラチン、マイトマイシン、アドレアシンと相乗作用があり、彼らがテストしたすべてで相乗作用があります。ウコンを入れたのは、ウコンが幅広く経路を助けるからです。ウコンは細胞のあらゆる場所、あらゆる部分のカルシウムを担当しているのです。ウコンは膵臓がんに対するすべての抗がん剤と相乗効果があり、さまざまな経路に作用します。だから、『骨・関節・内分泌』は素晴らしい製品で、私は全製品を愛していますし、全部を摂って欲しいです。

Shawn：皆さん、『骨・関節・内分泌』がどのように体のシステムを助け、どのように骨や関節や内分泌系を助けるかを少しお話しました。そして、その他に体にポジティブな働きをすることも。下に記載したリンクからビル博士が示したこれらの研究を見ることができます。ではまた次回！

この資料を提供するにあたって
動画の内容を理解するため、個人的に翻訳したものです。
誤訳等があっても責任は負いかねます。 作成 堺晶子